

環境教育揭示用教材 指導資料

環境教育揭示用教材は、児童・生徒に地球環境保全に関する必要な知識を与えるとともに、3 Rをはじめとする地球環境に配慮した行動の大切さを理解させ、その実践を促すことを目的として作成した教材です。

本指導資料では、学校の授業等で活用できるよう、環境教育揭示用教材を活用した活用例等を紹介します。

環境教育揭示用教材の活用例

環境問題について調べて、自分にできることを実行しよう。

世界の自然環境

今、私たちが住む地球には、いろいろな環境問題が起きています。

環境を学ぼう

環境問題について調べて、自分にできることを実行しよう。

世界の自然環境

① 世界でも失われつつある森林

2011年の世界の森林面積は約40億ヘクタールで、2000年と比較して約1%減少しています。2019年には、年あたり約1億5000万ヘクタールの森林が減少しています。また、1990年と2018年で森林面積の増減を比較した地図では、アジアなどの森林減少が顕著にみられる一方で、南アメリカ、インドネシア、アフリカなどの森林減少は、森林面積が大きく減少していることがわかります。



② 森林の減少による生き物への影響

森林には、水や酸素などの多くの生物が生息しています。また、その生態系の役割を果たしているため、森林の減少は、生き物の減少や絶滅につながる可能性があります。また、森林の減少は、気候変動の原因の一つにもなると考えられています。これらの生き物は森林の中で生きており、森林がなくなると生き物は生きていけません。



③ 森林減少の原因

森林減少の原因は、主に農業・畜産の拡大、都市開発、木材の需要の増加、気候変動による森林火災の増加などです。また、森林の減少は、生物多様性の減少や、気候変動の原因の一つにもなると考えられています。



④ 職種の木材

木材は私たちの生活に欠かせない資源です。木材は、家具、建築材料、紙など、私たちの生活に欠かせない多くの製品に使われています。木材は、森林から採れるため、森林の減少は、木材の供給に影響を与えます。



⑤ 東京都の取組

東京都は、自然環境の保全をすすめるために、様々な取組を行っています。例えば、緑の首都づくり、自然再生推進法（平成15年）の制定、グリーン購入法（平成12年）の制定などです。



⑥ 日本の取組

日本は、自然再生推進法（平成15年）を制定し、自然再生をすすめるための取組を行っています。また、グリーン購入法（平成12年）を制定し、グリーン購入をすすめるための取組を行っています。



⑦ 自分にできる取組を考えよう

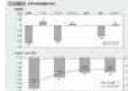
自分自身でできる取組を考えよう。例えば、紙の無駄遣いを減らす、リサイクル品の購入、環境に優しい商品の購入などです。



環境問題について調べて、自分にできることを実行しよう。

____年 ____組 名前 _____

① 森林減少による生き物への影響について調べよう。



② 森林減少の原因について考えよう。



③ 自分にできる取組を考えよう。



環境学習の視点

自分たちの日々の生活や行動が地球環境保全につながることに理解し、環境に配慮した生活を心掛けていこうとする態度を育てる。

ねらい

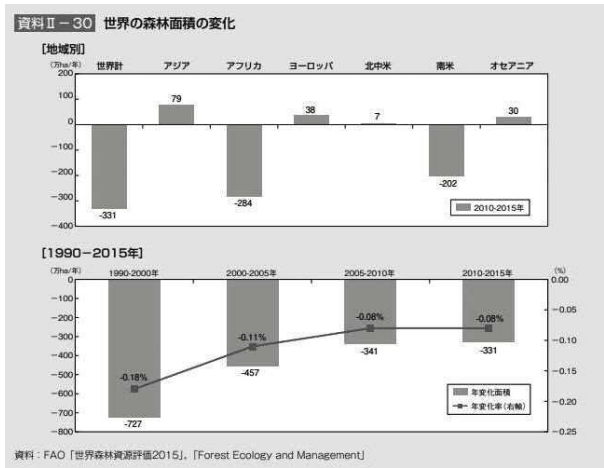
森林減少の原因について理解するとともに、世界の自然環境を大切にするために、自分にできる取組を考え、実践する。

活動内容(○主な活動)	教師の支援(◇留意点)	◆揭示用教材等との関連
○揭示用教材①、②を見て、森林減少による生き物への影響について話し合う。 森林減少の原因について話し合い、世界の自然環境を大切にするために、自分にできることを考えよう。 ○揭示用教材③を基に、森林減少の原因について、個人やグループで調べるとともに、学級全体で話し合う。 ○揭示用教材④、⑤、⑥、⑦を参考に、世界の自然環境を大切にするために、自分にできることについて考える。 ○気付いたことや感想を発表する。	◇グラフ等を基に、世界の森林が減少していることについて気付かせる。 ◇写真を基に、森林減少の原因となっている人間の活動等について考えさせるとともに、森林を保全することの大切さを理解させる。 ◇イラスト等を参考に、東京都や日本の取組等について伝える。 ◇イラストを参考に、自分にできる取組について考えさせる。 ◇生徒一人一人が地球環境保全につながる生活を心掛ける必要性に気付くよう、活動を振り返らせる。	◆揭示用教材①、② ◆ワークシート① ◆揭示用教材③ ◆ワークシート② ◆揭示用教材④、⑤、⑥、⑦ ◆ワークシート③

環境問題について調べて、自分にできることを実行しよう。
世界の自然環境

____ 年 ____ 組 名前 _____

1 森林減少による生き物への影響について調べよう。



2 森林減少の原因について考えよう。



3 自分にできる取組を考えよう。

